

(1) 技術・情報交流

a. シンポジウム

日時・場所	内容等
R6. 10. 31 (木) 13:30～17:15 場所：熊本城ホール 大会議室A 参加者：106名	テーマ：生成AI・データサイエンスの動向と将来への期待 ■第1部 基調講演 「モデル探索あるいは方程式発見 ～未知の現象を紐解くデータ駆動的アプローチ～」 九州大学 情報基盤研究開発センター 教授 小野 謙二 氏 講演 「2030年代の日本の勝ち筋を見据えた国立研究開発法人の機能と役割」 国立研究開発法人理化学研究所 最先端研究プラットフォーム連携 (TRIP) 事業本部TRIP事業推進室室長 福島 一成 氏 「熊本市における生成AI活用の取り組み」 熊本市役所 デジタル戦略課 杉本 健吾 氏 「医師の画像診断教育プログラムの開発におけるビッグデータ・AIツールの活用」 株式会社ワイズ・リーディング ヘルステック&ITソリューション マネージャー 菅原 学 氏 チュートリアル 「人間の可能性を広げるAI」 熊本大学 大学院先端科学研究部 助教 木山 真人 氏 ■第2部 パネルディスカッション 「生成AI、データサイエンスの課題と可能性」 モデレータ：熊本大学化血研寄付講座 特任教授 中村 振一郎 氏 (元三菱化学フェロー/元理化学研究所特別招聘研究員)

b. 月例フォーラム

回	日時・場所	講 師 ・ 演 題
第368回	R6. 4. 25 (木) 13:30～17:10 場所：ホテル熊本テルサ 参加者：50名	テーマ：熊本大学 半導体・デジタル研究教育機構紹介＋技術検討会等活動紹介 ■講演 カプリッチョ in くまもと（熊本狂騒曲） ～半導体・情報教育と大学改革～ 熊本大学 半導体・デジタル研究教育機構 半導体部門長 教授 飯田 全広 氏 ■技術検討会活動紹介 「セキュリティ」 世話役 東海大学名誉教授 中嶋 卓雄 氏 ■新規事業化プロジェクト活動紹介 「レーザー線源の縦型・横型に限定されない顕微鏡搭載を可能にする微細光学スリットの開発」 世話役 株式会社サンワハイテック 代表取締役社長 山下 義隆 氏 ■助成金・施策説明  

第369回	R6.7.5（金） 15:00～17:25 場所：熊本城ホール会議室 E1、E2 参加者：48名	テーマ：熊本大学医工学部門の最先端技術と研究成果を探る ■第Ⅰ部 講演 1) 「熊本大学医工学部門の紹介」 医用福祉工学部分野 教授 伊賀崎 伴彦 2) 「肝炎治療のためのジスルフィラム内包PLGAナノ粒子」 生命分子・医用材料分野 教授 新留 琢郎 3) 「知的画像処理に基づく医療支援」 医用福祉工学部分野 教授 諸岡 健一 ■第Ⅱ部 ポスターセッション 「医療・創薬・バイオに活かすナノマイクロツールの開発」／生命分子・医用材料分野 准教授 中島 雄太 「人を知り人を支援する音声画像計測システム応用開発」／医用福祉工学部分野 准教授 緒方 公一 「核酸アプタマーを用いたバイオ分析法の開発」／生命分子・医用材料分野 助教 北村 裕介 「計算シミュレーションとAI/機械学習による機能物質探索」／生命分子・医用材料分野 准教授 杉本 学 「細菌膜小胞を利用した薬剤送達システム」／生命分子・医用材料分野 助教 徐 薇 「ウェアラブル圧電センサの開発」／医用福祉工学部分野 教授 小林 牧子 「ウェアラブルな超音波センサ」／医用福祉工学部分野 助教 田邊 将之 「感情の見える化—生体信号によるメンタルヘルズ評価」／医用福祉工学部分野 教授 伊賀崎 伴彦 「次世代型核酸医薬の開発」／生命分子・医用材料分野 准教授 勝田 陽介 
第370回	R6.7.18（木） 13:00～17:30 場所：Pre UX イノベーションハブ 参加者：52名	テーマ：県内大学のフード&アグリテック分野における企業等との連携 ■第1部 県内大学での企業等との連携に向けた取組み事例 講演1 「乳酸発酵による食品の新たな可能性」 東海大学農学部 准教授 木下 英樹 氏 講演2 「栄養学を学ぶ学生による地域の食品プロモーション」 尚絅大学生活科学部 教授 尚絅地域連携推進センター長 狩生 徹 氏 講演3 「農林水産業におけるGPS利用と問題・課題」 熊本高専 教授 入江 博樹 氏 講演4 「栗の収穫ロボットの開発と展開」 熊本県立大学環境共生学部 教授 松添 直隆 氏 ■第2部 県内大学の産学連携組織 講演1 「東海大学産学連携センターの設立」 東海大学 学長補佐 荒木 朋洋 氏 講演2 「熊本大学生物環境農学国際研究センターの取組み」 熊本大学生物環境農学国際研究センター センター長 教授 澤 進一郎 氏 講演3 「バイオテクノロジー研究推進会について」 バイオテクノロジー研究推進会会長 崇城大学 教授 寺本 祐司 氏 ■関係機関からの情報提供 
第371回	R6.10.31（木） 13:30～17:30 場所：熊本城ホール 大会議室 A 参加者：106名	a. シンポジウム 参照のこと

第372回	R6. 11. 28（木） 14:20～17:20 場所：崇城大学 本館 6階学 術講演会室 参加者：148名	テーマ：パワエレ×モビリティ×半導体×グリーンAIの最前線 （エネルギーエレクトロニクスセミナー in SOJ0 との共催） ■講演 1）エネルギーエレクトロニクスセミナー in SOJ0について 崇城大学 情報学部 情報学科 教授 西嶋 仁浩 2）三次元半導体研究センターおよび福岡大学半導体実装研究所の研究紹介 ～部品内蔵基板によるパワー半導体実装事例～ 福岡大学 三次元半導体研究センター センター長、 半導体実装研究所 所長、工学部教授 末次 正 氏 3）グリーンスローモビリティの活用事例 ㈱モビリティワークス 代表取締役、総務省 地域力創造アドバイザー 西 利也 氏 4）都市の余剰エネルギーを利用した電気自動車普及のアプローチ ～AIを使った余剰エネルギー算出と電気自動車の最適な立地調査～ 崇城大学 工学部 建築学科 助教 呉 濟元 氏 5）長距離/長時間飛行を目指した翼付マルチコプタ 熊本高等専門学校 電子情報システム工学系 教授 葉山 清輝 氏 6）地域交通におけるシェアサイクルの役割 チャリチャリ㈱ 代表取締役 家本 賢太郎 氏
第373回	R6. 12. 3（火） 14:00～17:15 場所：ホテル熊本テルサ 参加者：49名	テーマ：半導体産業とサイバーセキュリティ ■第Ⅰ部 講演 1）半導体工場のセキュリティ ～SEMI E187/188とその向こう側～ 国立研究開発法人 産業技術総合研究所（AIST） 情報・人間工学領域 サイバーフィジカルセキュリティ研究センター ソフトウェアアナリティクス研究チーム長 住友電工-産総研 サイバーセキュリティ連携研究室長（兼務） 森 彰 氏 2）制御システムへのサイバー攻撃の脅威とセキュリティリスク分析 独立行政法人情報処理推進機構（IPA） セキュリティセンター リスクマネジメント部 制御システムグループ 内田 努 氏 ■第Ⅱ部 講師と会場のディスカッション モデレータ：東海大学 名誉教授 中嶋 卓雄氏 （RIST「セキュリティ」技術検討会 世話役） 講師 森 彰氏、内田 努氏とご参加のみなさま  

c. R I S T共催事業

熊志会と若手研究者交流会

日時・場所	内 容 等
	未開催